

## ゴミ減量で 地球を救おう!

和歌山市の平成30年度のごみ排出量は127,233トンでした。これ以上ごみを増やさないために、ごみ減量のキーワード「3R」を覚えよう!



みんなは地球温暖化って聞いたことがありますか?

地球温暖化とは、地球の温度がどんどん高くなることです。地球の温度が上がると、南極の氷がとけたり、異常気象がふえたり、様々な問題がおこると言われています。

地球温暖化の原因の1つは、温室効果ガス。

ごみを燃やすと温室効果ガスである

二酸化炭素が発生します。

地球を守るために、みんなで

できるごみ減量について

考えてみよう!



### リデュース Reduce

[自分からごみを減らす]

無駄なものはもらったり買ったりしないように心がけること。

- ・買い物するときはマイバックをもっていく。
- ・食事はのこさず食べる。
- ・大事なものには名前を書く。
- ・文房具や本、おもちゃなどは大切に長く使う。

ごみ減量のキーワード  
スリーアール

# 3R

- ・リデュース!
- ・リユース!
- ・リサイクル!

### リサイクル Recycle

[分けて資源に]

使えなくなったものは、捨てる前に資源になるかを考えて分別すること。

混ぜればごみ、分ければ資源。分別すれば資源として再利用することができます。

資源には、かん、びん、ペットボトル、紙、布、乾電池、白色トレイなどがあります。

ごみを減らすためには、特に2R (リデュース=自分からごみを減らす・リユース=くりかえし使う) が大事! まずは2Rから取り組みましょう。

### リユース Reuse

[くりかえし使う]

自分にはもう必要なくなったけれど、まだ使えるものは捨ててしまうのではなく、誰かにゆずるなどして繰り返し使うこと。

- ・フリーマーケットやリサイクルショップなどを活用する。
- ・汚れたり破れたタオルなどは、雑巾として使う。



和歌山市ごみ減量推進キャラクター  
リリクル